



沖縄地区税関 管内貿易概況(速報)

令和8年2月分

(増減・伸率は対前年同月比)

●今月のポイント

●輸出

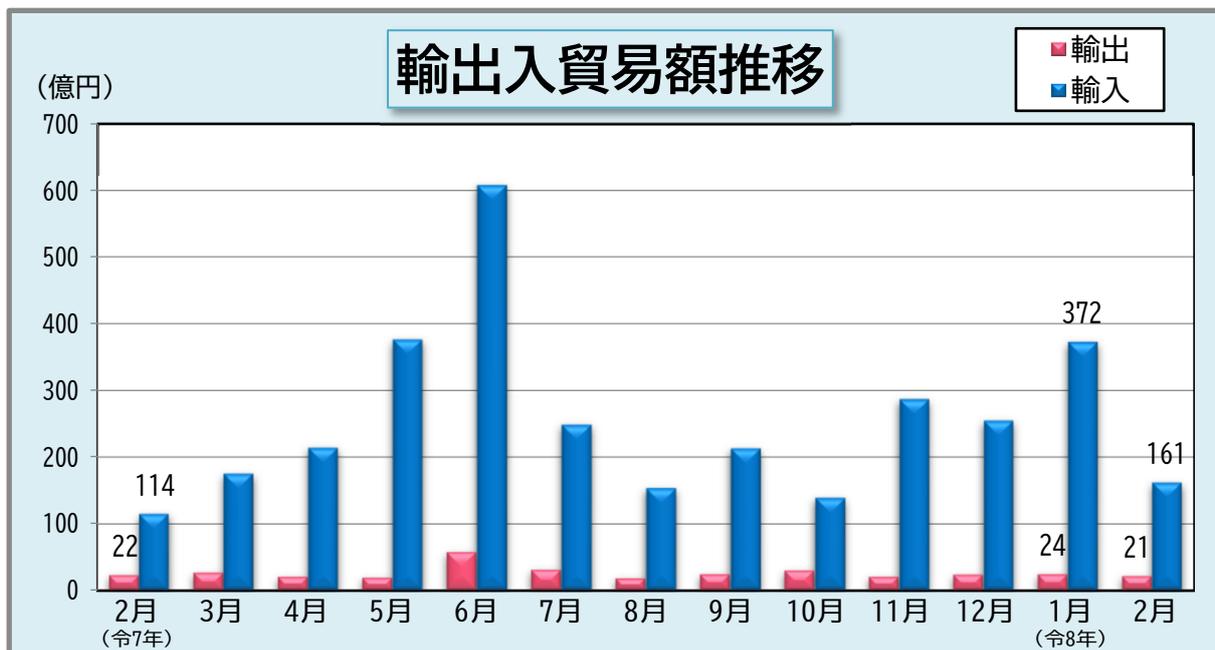
- ・輸出総額は20億91百万円、対前年同月比5.2%減(3カ月ぶりの減少)
- ・主な減少品目は「一般機械」(▲24.8%)、「金属鋳及びくず」(▲23.6%)、「精密機器類」(全減)
(主な増加品目は「電気機器」(39.3倍)、「輸送用機器」(93.9%)、「再輸出品」(11.1%))
- ・国(地域)別構成比はシンガポール(25.0%)、ベトナム(17.6%)、アラブ首長国連邦(9.2%)

●輸入

- ・輸入総額は161億45百万円、対前年同月比41.3%増(2カ月連続の増加)
- ・主な増加品目は「石油製品」(5.9倍)、「一般機械」(2.6倍)、「穀物及び同調製品」(3.1倍)
(主な減少品目は「石炭」(▲62.6%)、「その他の動植物性原材料」(▲27.3%)、「果実及び野菜」(▲22.2%))
- ・国(地域)別構成比は中国(29.3%)、韓国(15.8%)、カナダ(11.3%)

●差引

- ・差引額は140億54百万円の入超(前年同月は92億19百万円の入超)



1. 輸出動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	一般機械 （4億52百万円、▲24.8%）	21.6%	シンガポール（1億71百万円、▲35.5%） アラブ首長国連邦（85百万円、51.7%）
2	再輸出品 （4億23百万円、11.1%）	20.2%	シンガポール（2億59百万円、2.2%） 中国（87百万円、全増）
3	金属鋳及びびくず （3億90百万円、▲23.6%）	18.6%	ベトナム（3億14百万円、6.6%） 韓国（30百万円、▲62.0%）
4	飲料 （2億22百万円、22.8%）	10.6%	オーストラリア（75百万円、72.4%） 台湾（33百万円、▲20.8%）
5	電気機器 （1億80百万円、39.3倍）	8.6%	マレーシア（1億22百万円、55.8倍） シンガポール（27百万円、全増）
増加品目（増加額・伸率）		主な増加国（地域）	
1 電気機器（+1億75百万円、39.3倍）		マレーシア、シンガポール	
2 輸送用機器（+51百万円、93.9%）		アラブ首長国連邦	
3 再輸出品（+42百万円、11.1%）		中国、香港	
減少品目（減少額・伸率）		主な減少国（地域）	
1 一般機械（▲1億49百万円、▲24.8%）		台湾、シンガポール	
2 金属鋳及びびくず（▲1億20百万円、▲23.6%）		台湾、韓国	
3 精密機器類（▲86百万円、全減）		コスタリカ	

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 シンガポール （5億22百万円、▲5.2%）	25.0%	再輸出品（2億59百万円、2.2%） 一般機械（1億71百万円、▲35.5%）
2 ベトナム （3億69百万円、11.0%）	17.6%	金属鋳及びびくず（3億14百万円、6.6%） パルプ及び古紙（28百万円、17.7%）
3 アラブ首長国連邦 （1億92百万円、86.8%）	9.2%	輸送用機器（98百万円、2.2倍） 一般機械（85百万円、51.7%）

2. 輸入動向

(1) 主要品目別動向

品名（金額・伸率）		構成比	主要国（地域）（金額・伸率）
1	石油製品 （53億32百万円、5.9倍）	33.0%	中国（29億21百万円、全増） 韓国（24億10百万円、2.7倍）
2	一般機械 （21億35百万円、2.6倍）	13.2%	カナダ（16億94百万円、全増） 中国（2億34百万円、70.0%）
3	石炭 （13億82百万円、▲62.6%）	8.6%	インドネシア（8億36百万円、46.8%） カザフスタン（5億45百万円、全増）
4	穀物及び同調製品 （10億41百万円、3.1倍）	6.4%	アメリカ（8億96百万円、5.9倍） カナダ（59百万円、78.4%）
5	肉類及び同調製品 （7億27百万円、▲11.6%）	4.5%	タイ（1億73百万円、30.6%） ブラジル（1億71百万円、▲41.5%）
増加品目（増加額・伸率）		主な増加国（地域）	
1 石油製品（+44億31百万円、5.9倍）		中国、韓国	
2 一般機械（+13億28百万円、2.6倍）		カナダ、中国	
3 穀物及び同調製品（+7億2百万円、3.1倍）		アメリカ、カナダ	
減少品目（減少額・伸率）		主な減少国（地域）	
1 石炭（▲23億16百万円、▲62.6%）		アメリカ、オーストラリア	
2 その他の動植物性原材料（▲1億60百万円、▲27.3%）		インドネシア	
3 果実及び野菜（▲98百万円、▲22.2%）		アメリカ、フィリピン	

(2) 主要国（地域）別動向

国（地域）名（金額・伸率）	構成比	主要品目（金額・伸率）
1 中国 （47億32百万円、4.3倍）	29.3%	石油製品（29億21百万円、全増） 家具（3億25百万円、5.1倍）
2 韓国 （25億54百万円、2.4倍）	15.8%	石油製品（24億10百万円、2.7倍） 鉄鋼（22百万円、▲39.5%）
3 カナダ （18億26百万円、21.4倍）	11.3%	一般機械（16億94百万円、全増） 穀物及び同調製品（59百万円、78.4%）

- ◆本資料における貿易額は、管内各官署が管轄する区域に蔵置された貨物の通関額です。
- ◆「再輸出品」とは本邦から輸出する外国産貨物をいい、「再輸入品」とは本邦に輸入する内国産貨物をいいます。
- ◆税関ホームページ内「貿易統計」ページでは、下記資料の検索・閲覧が可能です。
《ホームページアドレス <https://www.customs.go.jp/>》
 - 各種貿易統計データの検索（品目・国・税関ごとの貿易額、船舶・航空機統計等）
 - 財務省及び各税関（地域）の貿易統計発表資料、その他の参考資料
- ◆本資料を引用する場合は、沖縄地区税関の資料による旨を注記して下さい。
- ◆不明な点がございましたら、下記連絡先へお問い合わせ下さい。

沖縄地区税関 調査部 調査統計課

沖縄県那覇市おもろまち2丁目1番1号 那覇第2地方合同庁舎3号館7階

TEL. 098-862-9650

